

三成小だより

令和7年度 5月号

令和7年5月1日
富山市立三成小学校

子供たち自身が主体的に創り上げる学校に向けて

体育主任・5年担任 内山 剛史

さわやかな初夏の風が吹く季節となりました。子供たちは、楽しみにしている運動会に向け、自分の目当てを大切にしながら、いろいろな活動に取り組んでいます。今年度の運動会が、本校としての最後の運動会になるということも、子供たちの思いを強くし、高い意欲につながっています。

今年度の運動会は「閉校記念」ということで、優勝した色団の子供たちと保護者による綱引きのエキシビションを行います。下学年の部で優勝した色団チームとお母さんチーム、上学年の部で優勝した色団チームとお父さんチームで行います。親子のふれ合いの機会となることはもちろん、保護者の方々には、三成小学校の歴史をなつかしむ機会にもしていただけたらと考えています。さらに、子供たちが地域とのつながりを感じ、温かい水橋地域をつくりしていく一助となればと願っています。

さて先日は、各クラスの代表が参加して行う代表委員会が行われました。今年度初めての代表委員会ということで、どの子供たちにも緊張感が漂っていましたが、学級会で出た意見を伝えてよりよい児童会スローガンをつくっていこうという気持ちを感じました。今後、子供たちの思いや学校内の雰囲気が一段と高まっていくと思われます。「閉校記念 運動会」に相応しいものとなるよう子供たちを支えていきたいと思います。



1年生は、整列や移動の仕方など、基本の学習をしています。「回れ右！」の合図で方向転換することができるようになりました。

6年生は、思い出の「三成っ子ダンス」を応援合戦に入れようと練習を開始しています。昔の経験を思い出しながらよりよいダンスになるようにがんばっています。